

別 紙

首都直下地震を想定した東扇島地区基幹的広域防災拠点初動訓練

1．目的（内容）

首都直下地震発生時において、基幹的広域防災拠点での緊急輸送活動に係わる関係機関との連携を強化し、緊急輸送活動の認識を高め、かつ、共有することを目的として訓練を実施する。

2．実施日時（現地訓練）

平成20年8月26日（火）9:00頃～10:30頃

3．実施場所 東扇島地区基幹的広域防災拠点（東扇島東公園）

4．訓練参加機関等

- (1) 関東地方整備局 ヘリコプター「あおぞら号」、調査監督船「たかしま」
対策本部車、衛星通信車
- (2) 関東運輸局
- (3) 横浜海上保安部 巡視艇「はまなみ」
- (4) 陸上自衛隊第31普通科連隊 82式指揮通信車、高機動車、オートバイ
- (5) 陸上自衛隊第1飛行隊 UH-1ヘリコプター
- (6) 海上自衛隊横須賀地方総監部 輸送艇2号
- (7) 川崎市港湾局

5．訓練想定

平成20年8月26日午前1時、東京湾北部を震源とするM7.3の地震が発生、関東地方整備局は防災拠点の点検を完了し、防災拠点として機能することを政府緊急災害現地対策本部（有明の丘）に報告、同日、政府緊急災害現地対策本部（有明の丘）より自衛隊に対し、東扇島地区基幹的広域防災拠点への出動命令が発せられた。

関東地方整備局は拠点での運営に必要な人員の派遣を関東運輸局に要請、第三管区海上保安本部に対し、人員輸送のため調査監督船の横浜海上防災基地への着岸と巡視艇の出動を要請、東扇島地区の被災状況を確認するため「あおぞら号」を出動させた。

6．訓練内容

- (1) 調査監督船及び巡視艇を利用した海上輸送による非常参集訓練
- (2) あおぞら号による被災状況確認訓練
- (3) 非常参集者によるヘリポート設営訓練等
- (4) 自衛隊船舶車両等による陸路、海路、空路からの部隊進出訓練

7. 訓練スケジュール

受付開始（首都圏臨海防災センター）8:30～

現地訓練開始 9:00～

- ・あおぞら号による被災状況確認訓練 9:00頃
- ・非常参集者によるヘリポート設営訓練 9:00頃
- ・自衛隊船舶車両等による陸路、海路、空路からの部隊進出訓練 9:20頃
（地上偵察 9:20頃、ヘリコプター誘導・着陸 9:30頃、活動拠点開設 9:45頃、
海路進出 10:15頃、ヘリコプター離陸 10:30頃）

現地訓練終了：10:30

8. 主な訓練参加船舶車両等

関東地方整備局調査監督船

たかしま

総トン数132トン

長さ33.34m



関東地方整備局

災害対策用ヘリコプター「あおぞら号」



関東地方整備局衛星通信車



横浜海上保安部巡視艇

はまなみ

総トン数 110 トン

長さ 35 m



海上自衛隊横須賀地方総監部

輸送艇 2 号

排水量 420 トン

長さ 52 m



陸上自衛隊第 3 1 普通科連隊

高機動車 (H M V)

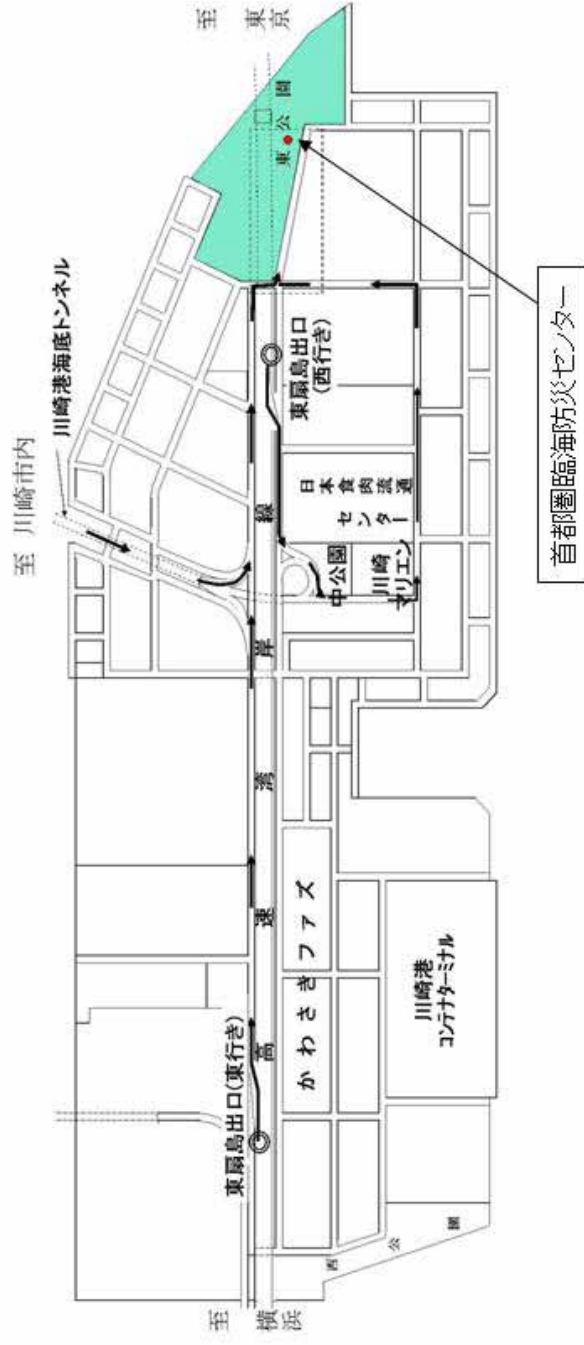


陸上自衛隊第 1 飛行隊

多用途ヘリコプター UH - 1



訓練会場図



当日8:30より首都圏臨海防災センターにおいて取付受付を行います。
なお、駐車場は公園駐車場(有料)をご利用ください。